この瞬間を笑顔に！みんなで支えて叶えたい

横浜こどもホスピスプロジェクト

Vol. 11
Jul 2023

全国に広がるこどもホスピスのネットワーク

Children's Hospice Network Expands Nationwide

認定 NPO 法人横浜こどもホスピスプロジェクト 代表理事　田川 尚登

いつもご支援ありがとうございます。横浜こどもホスピス～うみとそらのおうちが開設して１年半が経過しました。皆様の温かなご支援のお陰で安定した運営につながり、利用するご家族の笑顔と楽しい時間につながっています。

横浜こどもホスピス～うみとそらのおうちは、全国で２例目のコミュニティー型こどもホスピスです。こうした形のこどもホスピスは資金や人材などの面で、設立のハードルが高いので地域行政との連携が必要です。横浜こどもホスピスが開設以降、他の地域にもこどもホスピス設立のムーブメントが起きており、北海道、宮城、千葉、東京、長野、福井、愛知、福岡、沖縄などで設立を目指し活動しています。

こどもホスピスの設立や持続的な事業化を後押しするには、こどもホスピス関連団体が緩やかなネットワークを構築することで連携強化とノウハウの共有を行っていくこと、協力して広報・啓発活動を行い社会的認知を高めることが重要と考え、昨年 11 月に「全国こどもホスピス支援協議会」と国会議員による「こどもホスピスを応援する議員連盟」が発足し、我々も要望事項をまとめ国に提案しました。

その後、本年 2023 年 4 月こども家庭庁が発足し、我々が熱望していたこどもホスピスの担当官が配置され実態調査が始まりました。

子どもたちは「今」を生きています。病気にとらわれずに一人ひとりの命の可能性を大切にしてほしい。子どもとご家族を孤立させず、みんなで優しく支える社会になること。それが、娘“はるか”が気づかせてくれた私たちの宿題だと思っています。

ご利用ご家族、支援者、ボランティア、スタッフの垣根なく共に作っていくうみとそらのおうち。今後も皆様にたくさんのことを教わりながら引き続き活動を後押ししていただければ心強いです。

Thank you for your continued support. It has been a year and a half since The Ocean and Sky Children’s Hospice in Yokohama was established, and thanks to your warm support, it has led to stable operations, smiles and happy times for the families who use it.

The Ocean and Sky Children’s Hospice in Yokohama is the second community-based children's hospice in Japan. This type of children's hospice is difficult to establish in terms of funding and human resources, so it requires cooperation with the local government. Since the opening of the Yokohama Children's Hospice, a movement to establish a children's hospice has been underway in other regions, and there are projects in Hokkaido, Miyagi, Chiba, Tokyo, Nagano, Fukui, Aichi, Fukuoka, Okinawa, and other regions.

In order to encourage the establishment and sustainable operation of children's hospices, we believe it is important to strengthen cooperation and share know-how by building a loose network of children's hospice-related organizations, and to increase social recognition through awareness-raising activities. In November last year, the "National Council to Support Children's Hospice" and the "Diet Members Caucus to Support Children's Hospice" were established by Diet members, and we also compiled our requests and proposed them to the national government.

Subsequently, in April 2023, the Children and Families Agency was established and an officer in charge of Children's Hospice was assigned, which we had been eagerly awaiting.

Children are living in "the moment". We want them to cherish the possibility of each individual life, without being preoccupied with their illnesses/conditions. We want a society that does not isolate children and their families, but gently supports them together. I believe this is our homework that our daughter Haruka has made us realize.

The making of the Ocean and Sky Children’s Hospice is a joint effort between the families, supporters, volunteers, and the staff members. We hope you will continue to guide us and support us in our endeavor.

こどもホスピスウィーク 2023

４月28日（よつばの日）は､「日本こどもホスピスの日」。４月28日から５月５日までの１週間は「日本こどもホスピスウィーク」。
「横浜こどもホスピス～うみとそらのおうち」でも、さまざまなイベントを開催しました。ご支援、ご協力いただきました皆さまに、改めて感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

公益財団法人小林製薬青い鳥財団

こどもホスピスフェスティバル in ＹＯＫＯＨＡＭＡ 2023

家族みんなで楽しめるイベントとして４月30日に「こどもホスピスフェスティバル in YOKOHAMA2023」を開催。会場とオンライン配信で実施し、たくさんの方にご参加いただきました。
１部では「うみとそらのおうち」の今をお話させていただき、その後、ハッピーつついさんによるマジックショーで会場を大いに盛り上げてくださいました。２部の「にじいろコンサート」では、新沢としひこさんと山野さと子にご出演いただき、歌あり、体操あり、絵本の朗読ありと、盛りだくさん。「世界中のこどもたち」や「にじ」の歌と一緒に、うみとそらのおうちのご利用の様子や日常の風景がわかるスライドも上映し、会場を巻き込んでの心温まるコンサートになりました。

新沢としひこさん（シンガーソングライター）からのメッセージ

山野さと子さんと一緒にうかがった先日のイベントは、とても楽しいものでした。ホールに実際に来てくれた方たちと、配信で見てくれた方たちと、みんなで音楽を共有して幸せな時間を過ごすことが出来ました。みんなの笑顔と元気に、こちらがたくさんの幸福なエネルギーをいただきました！
これからも活動が広がっていきますように。またコンサートなどで、参加出来たら嬉しいです！！

アンケートより抜粋

- とってもあたたかい、イベントでした。うみそらの雰囲気、あたたかさが、ここにやってきた感じがしました。
- マジックも歌も楽しくて､優しさが溢れていました。写真などを通して､スタッフの皆さまが､子どもやその家族の方々に寄り添い、支えていらっしゃる姿がとても印象的でした。オンライン視聴でしたが、参加させていただいて良かったと思っています。

希望としあわせをシェアしよう♪　キャンペーン

希望のシンボル「虹」としあわせのシンボル「四つ葉のクローバー」をSNSに投稿して皆さまにご参加いただく「希望としあわせをシェアしよう♫キャンペーン」。今年もたくさんの方のご参加、ありがとうございました。

こどもホスピスウィーク応援企画

こどもホスピスウィーク期間中、こどもホスピスの周知にご協力いただいた企業や団体をご紹介させて頂きます。

株式会社ダッドウェイ
「こどもホスピス」のインスタ用GIFスタンプを作成し、SNSシェアキャンペーンを盛り上げてくださいました。

株式会社不二家
神奈川県内の不二家レストラン８店舗のペコちゃんが、横浜こどもホスピスのバッジをつけて店頭で出迎えてくれました。

ウエインズトヨタ神奈川株式会社
「うみとそらのおうち」近くの９店舗にて、イベントの周知と共に、物販PRブースを設置してくださいました。

称名寺薪能実行委員会
金澤能にて、こどもホスピスの広報ブースを出展させていただきました。また、伝統芸能に触れる機会をと、お子さんとご家族向けに配信にて届けてくださいました。

認定NPO法人シャイン・オン！キッズ
うみそらをご利用のお子さんとご家族に、臨場感あふれる5.1サラウンドシステムを利用した音楽＆映画のイベント「小さなカーニバル」を開催しました。

シャイン・オン！キッズさまよりメッセージ

日本人初のグラミー賞ノミネートでも有名な世界的に活躍された音楽家の冨田勲氏。ご家族が冨田勲研究会を設立「こども達へ良質な音楽を」というご意志を受け継ぎ音楽を通じて社会貢献活動をされています。今回、同研究会がうみとそらのおうちに「5.1チャンネルの立体音響システム」をご寄贈くださいました（協力：ヨドバシカメラ様）。そのお披露目会も兼ねて、こどもの日に参加型の音楽イベントを共催させていただきました。ミュージシャンのエリクオと音響デザイナーの津田賢吾氏による生の演奏も交え、お子様やご家族は、スタッフやボランティアの皆様と共にダイナミックな立体音響を体感されました。

Isao Tomita is a world-renowned musician, famous for being the first Japanese to be nominated for a Grammy Award. His family established the “Tomita Information Hub” to contribute to society through music, following his desire to ″provide quality music for children”. The organization donated a 5.1-channel stereoscopic sound system to Umi to Sora no Ouchi (Cooperation: Yodobashi Camera). We co-hosted a participatory music event on Children’s Day to unveil the system. With live performances by musicians “Erikuo” and sound creator Kengo Tsuda, children and their families were able to experience the dynamic stereophonic sound together with staff and volunteers.

ご利用状況

「横浜こどもホスピス～うみとそらのおうち」は、開所して早いもので２年目となりました。いつの間にか、お子さんやご家族からは「うみそら」と親しみを込めて呼んでいただくようになり、2023 年５月末日までには、65 家族にうみそらをご利用いただきました。その中のご家族から、お声をいただいています。

等身大の絵を描いたよ！

みんなでゲーム

利用者の声

髙田悠平（小学三年）

こんにちは。僕は小学三年生です。
僕は七歳の時に急性骨髄性白血病になりました。辛くてショックでたまに痛いことをしないといけない時もありました。
１番嫌なことは外や友達、弟と遊べないことです。辛い時にうみそらをテレビで知りました。
絶対に行きたいと思い治療を頑張りました。
退院してうみそらにはたくさん行きました。１番楽しかったのは一緒に頑張ってきた友達とバーベキューや綿あめ作り、アイスを食べたりカードを積み上げるゲームをしたり入院中出来なかったことがたくさん出来てとても楽しかったです。
うみそらはたくさん楽しめて入院中出来ないことが実現できます！
ぜひ遊びにきてください。

Message from Guests

Yuhei Takada
(3rd grade elementary school student)

Hello, I am in the third grade of elementary school. I had acute myeloid leukemia when I was seven years old. It was hard and shocking and sometimes I had to do painful things.

The worst thing is not being able to go outside and play with my friends and younger brother.

When I was in pain, I heard about UMISORA on TV. I wanted to go there for sure, so I did my best for the treatment.

The most enjoyable thing was that I could do many things that I couldn't do while I was in the hospital, such as barbecue, making cotton candy, eating ice cream, and playing card stacking games with my friends who had worked hard together.

I had a lot of fun and was able to do many things that I couldn't do during my stay in the hospital! Please come and visit us.

神奈川県長期療養児支援事業

相互交流支援

神奈川県の委託を受け、相互交流イベント「うみとそらのおうちで小さなバレンタイン交流会～みんなで遊んでつながろう～」を２月に開催しました。おうちの中では、アンバサダーの大和田美帆さんと YUKA さんによるファミリーコンサート、お庭ではしゃぼん玉おやじさんによるシャボン玉遊びと、みんなでたくさん遊びました。

初めましてのお友達同士が一緒に大きなシャボン玉を飛ばしたり、大きなブランコに乗って遊んだり、音楽に合わせリズムを刻んだり…お母さんたちは情報交換をしたりと、有意義な時間となりました。

参加者の声

イベントを通してたくさんの初めての思い出を作ることが出来ました。

家族みんなで楽しめて、新しくお友達もできてとっても楽しかったです。

■ご利用状況（2022 年 12 月～ 2023 年 5 月）

月	21 年 12 月～22 年 11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月
人数	486	71	63	104	55	71	61
家族数	142	20	19	30	14	22	17
日数	102	13	10	12	11	10	11

母の日プレゼント大作戦！

髙田亜矢子（母）

突然の病気、入院、日常生活の変化、待ったなしで様々な決断をする日々。
弟二人もいきなりのことで不安定になり、毎日涙が止まりませんでした。
その中でも病棟の子ども達は笑顔で弱音を吐くことなくひたすら頑張る姿に力を貰いました。
その治療の中、テレビでみた横浜こどもホスピスに絶対に行く！と悠平の目がキラキラしたのは忘れられません。
問い合わせの際もスタッフ皆さんの優しくて暖かい声に張り詰めていた自分がホッとしたのを覚えています。
入院中も退院後も共に支えあい、泣いたり励ましあった仲間たちとは、うみそらにみんなで行こう！を合言葉にしてました。
いろいろな願いを実現出来て、子ども達が子どもらしく過ごす姿を見守れる横浜こどもホスピスは大切な場所です。
ありがとうございます。

Ayako Takada (Mother)

Sudden illness, hospitalization, changes in daily life, and many decisions to make without waiting. My two younger brothers were also unstable because of the sudden changes, and I could not stop crying every day.

I was given strength by the smiling faces of the children in the hospital ward, who never showed any signs of weakness, but just kept on trying. During the treatment, Yuhei's eyes lit up as he said, "I will definitely go to Yokohama Children's Hospice, which I saw on TV! I will never forget the sparkle in Yuhei's eyes when he said, "I will definitely go to Yokohama Children's Hospice, which I saw on TV.

I remember that I was relieved when I heard the kind and warm voices of the staff when I inquired about the hospice. I remember that I was relieved to hear the kind and warm voices of the staff when I inquired about the hospital! We had a motto "Let's all go to Uzumigaura together!

Yokohama Children's Hospice is an important place where we can realize our various wishes and watch children spend their lives as children.

Thank you very much.

神奈川県長期療養児支援事業

きょうだい児支援

３月に２回目となるきょうだい児支援イベントを開催。今回はみんなで遊んだ海を山から見てみようと、「小さな春さがしハイキング」に出かけました。前回の参加者に加え、新しい仲間も増え、元気いっぱいの山登り。木のぼりに、生き物探しなど、こどもたちは自然に遊びをみつけていきます。これからも、きょうだいの皆さんが、同じ経験をしている仲間と出逢い、いつでも安心して過ごせる場所になれたらと思っています。

参加者の声

たくさんのスタッフさんに囲まれ、一緒に子育てして頂いているな、と感じた。きょうだいのケアまで手が回らないので、とても心強いです。

イベント後の本人の様子を見ていると、ルンルンしていて、心が満たされている感じを受けました。

笑顔あふれる～うみそらイベント～

「横浜こどもホスピス～うみとそらのおうち」では、様々な企業や団体からご支援いただき、ご利用のお子さんとご家族、地域の方々を対象に、時間や対象を分けたりして感染対策を行いながらイベントを実施しています。

12 月 11 日
うみとそらのおうち
～小さなクリスマスイベント～

音が鳴るオーナメントをみんなで作ってコンサートを楽しみました。
（認定 NPO 法人あっちこっち）

12 月 23・24 日
オンラインクリスマス会

（ボランティア・
株式会社ダッドウェイ）

1 月 13 ～ 15 日
えんとつ町のプペル
光る絵本展

～プペルバス＆ハッピーつつい
マジックショー～

うみそらボランティアのご紹介

日常を支えるボランティア編

私たちの活動は、たくさんのボランティアさんに支えられています。その中でも今回は、「うみとそらのおうち」で活動いただいているハウスキープ＆お庭＆おうちボランティアをご紹介します。

私がここでのボランティアを始めたきっかけは、こどもホスピスが気になってしょうがなかったことと、何か役に立てたら、という思いからでした。
ここではスタッフの皆様がいつも温かく迎えてくれ、ボランティアも大切に思ってくださっているのを実感します。また、たくさんの人との繋がりがこどもホスピスを支え、自然と穏やかで優しい空間を作っているのだと感じます。微力ながらも、自分ができる事を継続していきたいと思っています。
U・C（ハウスキープボランティア）

お庭とハウスキープに携わっています。お庭の活動では通年、水やりや花がら摘み、落ち葉拾いをしています。季節ごとに色々な花が咲き、緑が茂っているお庭をうみそらを利用される方や、地域の人に見てもらえたらうれしいです。ハウスキープは、見学に来た方や利用される方に気持ちよく過ごしてもらえたらと思って取り組んでいます。
今村 和夫（お庭＆ハウスキープボランティア）

- ハウスキープ：週５日、シフトを組んで、おうちが清潔で過ごしやすい環境になるよう、活動をしています。
- お庭：近隣におすまいの方を中心に、水やりや花壇の維持にご協力いただいています。月に１回、全体活動として、植栽を整えたり芝生の管理もしています。
- おうちボランティア：３月までは事務ボランティアとして活動していました。４月からは「おうちボランティア」として活動日を増やし、おうち運営に関わるさまざまな活動をしていただいています。

※現在、日常を支えるボランティアは「ハウスキープ」のみ募集中です。

2月18日　うみそらブックフェス

お庭にはまかぜ号がやってきました！
（横浜市中央図書館・OSC 株式会社）

2月26日　はじめての雪あそび

新潟から本物の雪が届いて、そり滑りに、雪合戦、雪だるまつくりを思いっきり楽しみました。
（ウエインズトヨタ神奈川株式会社）

3月5日
うみとそらのおうちにお花を咲かせよう

春の音楽とともに、絵の教室を開催しました。
（認定 NPO 法人あっちこっち）

4月2日
おにわでストリートピアノを楽しもう

サプライズで、うみそらにハラミちゃんが来て下さり、みんなでピアノを楽しみました。（ウエインズトヨタ神奈川株式会社）

4月29日
サッカー観戦にご招待

『横浜Ｆ・マリノス対名古屋グランパス』
（横浜マリノス株式会社）

休眠預金活用事業

うみそらグリーフカフェ

昨年 10 月から開催している「うみそらグリーフカフェ」。対象は、大切なお子さんを見送られた親御さんです。同じ経験をした仲間と一緒に手や体を動かすワークショップなどを行いながら、自然にお空のお子さんのお話ができる場所です。

12 月はクリスマスミニコンサート、１月はヨガレッスン、２月は帽子作り、３月はバーベキューとさまざまなプログラムを体験しました。３月のバーベキューでは、きょうだいさんやお父さんも参加され、にぎやかな時間となりました。

今年度も第３火曜日に継続して開催していきます。５月には「はじめましてのお話し会」を実施しました。今後は、7/18、10/17、11/28、12/19、2/20 と８月と３月にファミリー企画を予定しています。

うみとそらのおうちで同じ経験をした仲間とお空のお子さんの話をしませんか。

かながわボランタリー活動推進基金 21 協働事業負担金対象事業

病児と遊びの研究会

2022 年度は、「病児と遊びの研究会 2023」として、３回シリーズで開催しました。

第１回は、「ニコちゃんの会」の森山様と漆山様、第２回は、「チア・アート」の岩田様と松﨑様、筑波大学の小中様、第３回は「あっちこっち」の厚地様を講師にお招きして、お話をしていただきました。また、毎回、「こどもホスピスとあそび」というコーナーを設け、TSURUMI こどもホスピスの市川様や当法人スタッフもお話させていただきました。参加型の研修で、コミュニケーションを取りながら、みんなで「病児や障がいを持つ子どものあそび」について考えられる機会になりました。ご参加いただいた皆さま、ありがとうございました！

積水ハウスマッチングプログラムこども基金　長期プロジェクト助成事業
休眠預金活用事業

ネットワークカンファレンス

小児緩和ケアを必要とする子どもと家族の望む過ごし方が地域で実現できるように、地域全体で小児緩和ケアを推進していくことを目指して行っている、「小児ネットワークカンファレンス in YOKOHAMA」。医療者の皆さまにもよりご参加いただきやすい形を検討し、今年度は第４金曜日の 20 時から開催することになりました。

オンラインがメインで、月に１回、情報交換会を行っています。

対象は横浜市を中心とした小児緩和ケアに関わる医療・福祉・教育・行政の関係者、患者会・患者支援団体に所属する関係者、学生さんです。新規のご登録もお待ちしています！

2023 年度事業計画書

積水ハウスマッチングプログラム助成金・休眠預金活用事業・
公益財団法人小林製薬青い鳥財団助成事業・東急子ども応援プログラム　他

(1) 特定非営利活動に係る事業

① 生命を脅かす病気の子どもと家族の療養生活支援施設の整備運営事業

ア　ホスピスケアの提供
内容：生命を脅かす病気の子どもと家族へのケア
日程：令和５年４月～令和６年３月

イ　施設環境の維持管理
内容：施設環境の維持管理
日程：令和５年４月～令和６年３月

ウ　相談事業
内容：家族からの相談（ピアサポート）
日程：令和５年４月～令和６年３月
対象：小児慢性疾病の子どもを持つ家族

エ　きょうだい児支援・相互交流会
内容：きょうだい児を含む家族の交流会
日程：年度内２回

オ　グリーフケアプログラム
内容：子どもを亡くした家族のグリーフケア
日程：月１回

② 小児緩和ケアに関する実態調査や啓発及び普及活動

ア　こどもホスピスフェスティバル
内容：コンサート・講演
日程：令和５年４月 30 日

イ　周年記念イベント
内容：写真展／講演会
日程：令和５年 11 月 21 日～ 23 日
場所：うみとそらのおうち／市内

ウ　広報活動戦略の強化
内容：広報ツール（web サイトおよび SNS 運用・冊子・動画）の作成

エ　地域診断
内容：地域の現状把握のための調査・分析、ヒアリング
日程：令和５年４月～令和６年３月
場所：医療機関・教育機関・行政他

オ　教育機関における普及活動
内容：教育機関におけるいのちの授業、人権教育の開催等
対象：生徒、教職員

カ　企業等における普及活動
内容：講演・公開講座・学会研究会での発表
対象：企業等の職員、学会研究会参加者

キ　施設見学会
内容：施設見学会の実施
日時：週１回

ク　地域向けイベント
内容：地域住民に向けたイベント・交流会
日時：年５回
場所：うみとそらのおうち

③ 小児緩和ケアに関する人材の育成に関する事業

ア　こどもホスピス・小児緩和ケア人材育成プログラム
内容：小児緩和ケアを体系的に学ぶ
日程：年１～２回

イ　小児緩和ケアネットワークカンファレンス
内容：生命を脅かす病気の子どもや家族が直面する課題解決のための勉強会
日程：月１回

ウ　ワークショップ（教育資材）
内容：「こどもホスピスってなあに？」教育資材開発
日程：年２回
対象：生徒、教職員

エ　ボランティア研修会
内容：うみとそらのおうち運営・ケアに関わる研修の実施
日程：年３回

オ　こどもホスピス研修会・交流会
内容：こどもホスピスに関する研修会（情報交換・交流を含む）
日程：年間３回

2022 年度事業報告書 (2022/4/1 ～ 2023/3/31)

①生命を脅かす病気の子どもと家族の療養生活支援施設の整備運営事業
（支出額：35,799,945 円）

ア　横浜こどもホスピス～うみとそらのおうち整備運営
内容：施設運営（ホスピスケア提供）
日程：令和 4 年 4 月～令和 5 年 3 月
利用者：241 家族（延べ家族数）

イ　ワークショップ開催
内容：環境作りワークショップ（うみとそらのおうちのお庭）
日程：令和 4 年 4 月 24 日、6 月 5 日、6 月 19 日、7 月 3 日、11 月 20 日、令和 5 年 3 月 19 日
参加者：53 人（延べ参加者数）

ウ　相談事業
内容：家族からの相談（心理的・社会的）
日程：令和 4 年 4 月～令和 5 年 3 月
対象：小児慢性特定疾病の子どもを持つ家族
人数：58 家族（延べ家族数）

エ　きょうだい児支援・相互交流会
内容：きょうだい児支援（野外活動）/ 家族の交流会
日程：令和 4 年 10 月 23 日、3 月 12 日 / 令和 5 年 2 月 5 日
場所：逗子（神奈川県内）/ うみとそらのおうち
参加者：11 人（延べ人数）/ 22 人

オ　グリーフケアプログラム
内容：子どもを亡くした家族のグリーフケア
日程：令和 4 年 4 月～令和 5 年 3 月（10 回）
参加者：59 人（延べ人数）

②小児緩和ケアに関する実態調査や啓発及び普及活動
（支出額：3,064,954 円）

ア　こどもホスピスフェスティバル
内容：コンサート・ジャグリング・トークセッション
日程：令和 4 年 4 月 29 日
場所：はまぎんホールヴィアマーレ
参加者：229 人

イ　周年記念イベント
内容：一周年記念写真展・対談動画配信
日程：令和 4 年 11 月 21 日～ 23 日
参加者：305 人

ウ　広報活動戦略の強化
内容：広報ツールである web サイトの整備、SNS 投稿、展示用パネル作成

エ　地域診断
内容：地域の現状を把握するための調査・分析、ヒアリング
対象：横浜を中心とした地域の小児緩和ケアに係わる医療・福祉・教育関係者、一般

オ　教育機関における普及活動
内容：教育機関におけるいのちの授業・人権教育・公開講座
場所：横浜市立六浦小学校・瀬ケ崎小学校・宮谷小学校・関東学院大学等
参加者：236 人

カ　企業等における普及活動
内容：講演・公開講座・学会研究会での発表
対象：企業等の職員、学会研究会参加者

キ　施設見学会
内容：施設見学会の実施
参加者：972 人

ク　地域向けイベント
内容：地域住民に向けたイベント･交流会（メリーゴーランド、ハロウィン、プペルバス、移動図書館、コンサート等）
対象：地域住民
参加者：724 人

③小児緩和ケアに関する人材の育成に関する事業
（支出額：5,131,391 円）

ア　病児と遊びの研究会
内容：病気や障がいがある子どもとの遊び方の研修
日程：令和 5 年 1 月 21 日、2 月 11 日、3 月 4 日
場所：オンライン
人数：講師 7 人、職員 2 人 /　参加者 59 人

イ　小児緩和ケアネットワークカンファレンス
内容：生命を脅かす病気の子どもや家族が直面する課題解決のための勉強会
日程：令和 4 年 4 月～令和 5 年 3 月（10 回）
人数：職員 7 人、参加者 166 人
対象：地域の小児緩和ケアに係わる医療・福祉・教育・行政関係者、一般

ウ　インクルーシブ教育・保育ワークショップ
内容：生命を脅かす病気の乳幼児期の子どもや家族が就園・復園に関して直面する課題解決のためのワークショップ
対象：教育関係者、医療従事者、行政等

エ　小児緩和ケア共同研修会
内容：こどもホスピス運営団体間における研修会（情報交換・交流を含む）
場所：現地およびオンライン
対象：こどもホスピス運営団体の職員

活動計算書

2022年4月1日から2023年3月31日まで
（特定非営利活動に係る事業会計）

科目		合計（円）
Ⅰ．経常収益		
1．受取会費	12,167,000	
2．受取寄付金	126,990,493	
3．受取助成金等	26,720,263	
4．事業収益	1,147,890	
5．その他収益	711,007	
	経常収益計	**167,736,653**
Ⅱ．経常費用		
1．事業費	43,996,290	
2．管理費	16,942,570	
	経常費用計	**60,938,860**

Ⅲ．経常外収益		
	0	**0**
Ⅳ．経常外費用		
税引前当期正味財産増減額		106,797,793
法人税、住民税及び事業税		74,761
当期正味財産増減額		106,723,032
前期繰越正味財産額		435,159,765
次期繰越正味財産額		541,882,797

ご寄付一覧

（順不同・敬称略）（2022 年 12 月～ 2023 年 5 月末）

ご支援、ありがとうございました

【寄付によるご支援者】

青木 麻子／青木 千鶴子／青柳 由彦／青山 治子／秋間 愛／秋本 修三／秋山 竹志／浅木 紗綾子／朝緑 和恵／東 えりか／阿部 和二／阿部 佳代／安部 輝子／天野 兼秀／荒賀 智永／荒木 さよ／有賀 実男／有路 由美子／飯倉 絵理／飯田 展久／飯村 春樹／生田 麻衣子／生駒 俊明／石井 文子／石崎 裕子／石塚 彩／石塚 裕太郎／石森 恵美／石渡 賢一／泉川 達也／伊丹 啓介／一ノ木戸 湧祐／市原 早苗／市吉 浩行／一色 廣子／伊藤 理智／伊藤 甲之介／井藤 里香／井上 幸代／井上 秀枝／井上 啓子／井上 玲子／猪原 英雄／茨木 良枝／岩堀 聡子／上沢 仁／植田 容賦子／内田 幸春／内村 慎史／梅崎 亜衣子／江藤 義雄／江原 マチ子／海老原 伸一／遠藤 郁子／遠藤 信行／遠藤 綾子／大川 貴子／大木 尚美／大島 るり子／大住 多紀子／オオタ サエコ／大塚 るり子／大野 克己／大野 乃里子／大箭 哲史／小笠原 早苗／小笠原 裕子／岡本 明子／岡山 幸弘／小川 政行／奥津 潔／奥寺 康彦／小山内 律子／小澤 誠／尾田 政彦／小野 陽子／小野 淑子／小野寺 百合子／小原 聖子／小原 麻美子／小原 セツ子／恩田 美裕紀／甲斐 明子／鹿嶋 美由紀／梶原 恵麻／片倉 弥生／片野 待子／可知 祥子／勝又 佐都美／加藤 磨理子／加藤 昭子／金井 玲子／金屋 友子／金子 喜代枝／金子 輝樹／金子 秀子／神谷 厚子／神谷 郁子／亀井 洋子／川井 征／河合 智矢／川口 裕美／川倉 幸恵／川島 瑠実子／川田 千代子／河並 理美／川野 悦子／川原 美紀／川又 美恵子／菊地 真砂美／木崎 光子／岸 清司／岸川 陽子／北沢 慶三／北地 達明／北村 憲雄／木下 京子／木下 嘉昭／木下 京子／木村 綾子／木村 かおり／木村 友香理／楠 聖伸／久住 まち子／久保田 智子／熊澤 早苗／雲下 翠／クルス ミチヤ／くわはら けいこ／小泉 優希／小出 明美／小岩 幸春／コガ ケイコ／古賀 育子／五賀 達雄／小久保 幸子／小嶋 洋子／小島 桂子／小瀬村 芳明／古平 秀子／小竹 裕之／児玉 洋子／後藤 紀代子／後藤 徳子／後藤 泰子／小西 嘉代子／小西 真美／小林 秀作／小林 進／小林 昭次／小林 猛・千賀子／小林 妙子／子安 彰夫／小山 秀明／近藤 ルミ子／近藤 直生／近藤 紀子／近藤 雅美／齊藤 勇人／酒井 久美子／坂本 良子／櫻井 正章／佐々木 孝子／佐々木 澪／佐々木 直大／佐々木 裕幸／ササキ アケミ／笹原 京子／佐藤 三千世／佐藤 孜／佐藤 曉子／佐藤 愼次／佐藤 庄一郎／佐藤 新嘉子／佐藤 佐栄子／佐藤 晴美／塩川 明男／塩澤 和子／塩島 えり子／塩原 慶子／執行 セツ子／重見 真由子／志澤 直樹／篠﨑 紀美子／柴野 英昭／柴山 操／島田 武彦／下野 裕子／荘原 健／白井 素子／菅野 孝志／杉浦 基嗣／杉本 麻三子／杉山 美智子／須佐 郁世／鈴木 恵実／鈴木 幸子／鈴木 麻紀／鈴木 幸恵／諏訪 理絵／瀬尾 公子／関 麻理子／関 悦雄／千田 浩子／曽我 宗代／園田 誠一／園部 かおる／高尾 節子／髙橋 直子／高橋 富美子／髙橋 孝子／髙橋 房子／高橋 圭子／髙山 健・賀津子／高山 光人／田川 正志／竹内 文男／竹内 美弥子／武川 幸子／竹沢 佐知子／竹下 淳也／竹ノ内 亨／武山 富久／田嶋 和則／田添 敦孝／田丁 洋基／立田 初代／立石 由美／田中 恵美子／田中 晶／田邉 義博／田上 尚志／田村 泰治／月足 新／土谷 勇雄／綱島 健之／津呂 正代／出口 智之／寺西 美波／照沼 康孝／土居 止戈代／土岐 和正／徳田 宗子／冨田 亜弥／富山 廣子／内藤 武彦／仲 幸江／永井 佑季子／永井 順子／中川 ひとみ／中島 幸二／長嶋 孝／長嶋 健志／中條 初美／永瀬 富士子／中野 ヒサ子／長野 愛／長濱 香緒里／永平 潤／長嶺 圭子／中村 幸穂／中村 立子／中村 ミチヨ／中村 美紗江／中矢 瑞枝／中山 映子／中山 千草／楢原 優子／成田 英次／成宮 克侑／新堀 晃／新屋 賀子／仁木 壯／西 周作／西岡 麻子／西岡 智子／西田 薫／西村 京子／西邑 敦子／日塔 誠一／根村 やよい／野口 由美子／野村 忠男／野村 知由／羽上田 裕子／長谷川 洋子／畑 智恵子／畠山 貴子／花里 典廣／花田 貴信／馬場 和広／濱﨑 和子／濱野 一美／林 純子／林 尚美／原 和子／原 兼了／原田 晴美／原田 道生／原田 恵美子／塙 美智代／半田 靖子／伴内 正樹／東平 麻衣／樋口 喜美子／樋口 喜邦／久司 隆宣／人見 敦子／平井 武子／平出 久美子／平田 隆子／平田 ゆかり／蛭田 りつ子／広瀬 知子／廣田 由紀子／深坂 智也／福島 良子／福島 敬子／福島 和夫／福田 清／福村 裕子／藤澤 潤／藤野 真裕美／藤本 翔太／藤原 秀行／渕田 ルミ／船越 祥子／舟津 容子／府野 静子／古田 功彦／古橋 隆秀／ブロンシュタイン 玲子／星 江里子／穂積 眞知子／細谷 智香子／堀内 陽子／堀内 恭／堀内 克子／本多 なほみ／本多 八重子／本部 徳子／前川 真由美／前田 裕正／前田 美佐子／前田 美和子／真壁 浩子／牧内 筐子／牧野 正信／町田 昌久／松井 響太／松井 早苗／松井 早苗／松尾 宏之／松尾 正彦／松澤 佐知子／松澤 浩一／松下 敬子／松田 清／松田 正治／松田 正／松宮 修／松村 美千代／松本 亮一／松本 英夫／松本 智美／松山 千恵子／マルオ ムネツグ／丸山 嘉一／三浦 恵／三浦 八十治／三澤 綾乃／水越 英樹朗／水澤 麻里子／満岡 利夫／光武 淳子／宮川 真／宮里 啓／宮田 宏子／宮原 契子／宮本 二郎／向江 千代子／椋棒 弘子／武舎 澄江／村井 一夫／村上 洋子／村田 亮輔／村田 実智子／室園 ユウ子／持田 加容子／本吉 美冴／森川 真理／森下 ヨシ子／森谷 知加／守谷 明美／安池 亜矢子／安田 和子／八住 智明／柳井 えりか／柳沢 洋子／柳田 美智保／梁瀬 正彦／矢野 大介／山口 恵津子／山崎 宏之／山崎 誠一／山田 しのぶ／山田 玲／山野 郁子／山内 明／山室 陽子／山本 一宜／山本 誠子／山本 栄一郎／山元 いづみ／山本 文子／山本 珠子／山本 碧／山本 祐吾／八幡 多美／横川 早紀子／横山 尚美／横山 量子／吉岡 勝／吉川 満雄／吉田 浩幸／吉田 有人／吉田 賢一／吉田 桃／吉武 敦／吉松 幸子／吉村 規男／吉村 みち子／米沢 幸代／米山 勝子／若狭 静枝／ワカバヤシ ミナ／和田 紫乃／渡邊 陽子／綿引 真理子／仁柿 忠男／アンカー・シップ・パートナーズ（株）／（株）イーエックス／（一財）伊丹エール財団／（一社）インターナショナルボランティアグループ／（特非）WE21 ジャパン海老名／ウエインズトヨタ神奈川（株）／（特非）Umi のいえ／（株）うるる／（一社）F・マリノススポーツクラブ／関東学院六浦こども園／恵泉女学園中学校・高等学校／ゴールドリボンウォーキング実行委員会／西應寺／坂の上の動物病院／相模翠ヶ丘幼稚園父母の会／桜ヶ丘学園桜ヶ丘幼稚園／佐藤皮フ科クリニック／サノフィ（株）／（株）JCVN サポート／頌栄女子学院／湘南鎌倉後見センターやすらぎ／（有）湘南仲介センター／（株）杉浦商事／（株）鈴徳／（一社）SMART ／聖アンデレ保育園保護者会後援会／（公財）生命保険ファイナンシャルアドバイザー協会　神奈川県協会／世界トライアスロンシリーズ横浜大会組織委員会／相武台リハビリデイサービス／ソニー生命保険（株）／ダイショー（株）／（有）玉置建装／獨協医科大学看護学部／ニジノ絵本屋（株）／日本基督教団田浦教会／日本生命保険（相）湘南支社／日本バプテスト同盟　関東学院教会／ BACK HOME project ／（有）パレアナ／（株）ビオン工業／ブライト看護（株）／ BLOOMBERG ／真理基金／メリーゴーランドパーティー／森医院こどもクリニック／モルガン・スタンレー MUFG 証券（株）／横須賀青果物（株）／（株）横浜アストレア／（一社）ヨコハマ・インクルボッチャ／横浜港南台ライオンズクラブ／横浜友の会／横浜みなとー馬車道ライオンズクラブ／横浜南ロータリークラブ／ライトクルー／（株）ララランドエデュケーション／レスパイト・ケアサービス萌

【会費によるご支援者】（個人 219 名・法人 45 社）

青木 礼子／青木 麗子／青柳 充彦／秋山 実／秋山 康介／秋山 学／浅川 冨美子／荒井 優太／有田 佐智／粟倉 久達／庵尾 拓矢／飯田 綾野／池川 明／池田 有子／池田 敦子／石井 孝佳／磯 裕明／一之瀬 隆哉／伊藤 理人／稲子 希代子／井上 秀枝／井上 玲子／今泉 美樹／今成 博之／岩本 ひろみ／上園 貴子／上瀧 大／臼井 岳史／内山 洋子／大森 友美／大箭 哲史／小笠原 修司／岡本 正人／沖野 和正／奥 恵美／鬼崎 正則／甲斐 明子／加藤 晶子／門田 由美／椛澤 由博／亀井 ゆかり／萱畑 佳代子／苅込 孝史／川股 美都里／河村 美歩／川村 良行／岸本 大河／北岡 弘／木原 功普／木村 裕之

／木元 茂／吉良 理絵／國本 明／熊谷 明子／栗山 康雄／河野 惇輝／小坂 智子／後藤 友香／小林 房子／小林 冴／齋藤 綾子／坂本 良子／佐久間 翔／佐藤 綾子／佐藤 崇／佐藤 朝美／佐藤 千沙斗／佐野 実奈／志藤 千晴／島田 武彦／下平 陽介／白石 卓也／白鳥 公彦／白鳥 由紀子／菅井 倫太郎／菅原 紀子／杉山 尚子／杉山 真紀／杉山 喜光／鈴木 英樹／鈴木 仁美／鈴木 明子／鈴木 仁美／須藤 佳昭／関野 耕治／高木 伸幸／田川 尚登／武井 知恵／田中 総一郎／田中 佳子／田中 治美／田中 政隆／田中 勝／谷 征夫／津嶋 功／寺前 明／戸塚 美砂／豊田 秀雄／鳥澤 竹彦／長岡 加生利／中川 ひとみ／長澤 桃生／中島 秀世／長嶋 健志／中村 真一郎／西川 直子／西口 真那／林 雄二郎／原田 梢／原田 悠平／原田 浩一郎／日笠 和彦／平野 陽子／平野 由美子／深野 慶太／福田 盟子／藤田 寛之／藤田 寿枝／古谷 美智子／細谷 明子／前川 明文／松阪 一紀／松島 紀代／松村 清美／松本 直樹／松本 元秀／三石 尚武／満岡 利夫／椋棒 弘子／武藤 仁穂子／村上 愛／村上 知行／村上 美和／メンドーザ 友紀／森 まゆみ／森田 知子／森本 友／守屋 茂樹／谷津田 全子／柳屋 奈津子／山口 恵津子／山口 次朗／山口 みどり／山口 洋平／山崎 裕輔／山室 宗作／山本 悦子／山本 弘子／横田 奈央子／吉田 健太／吉田 敬子／吉野 正弘／渡邊 佳奈子／渡辺 由美／（株）アプリシエイター／（株）ありあけ／ウエインズトヨタ神奈川（株）／（一社）MHC リサーチ＆コンサルティング／（医）たいようのき　オリーブ在宅クリニック／（公社）かながわ福祉サービス振興会／鎌倉プロバスクラブ社会奉仕委員会／工藤建設（株）／（株）クリエイトエス・ディー／ぐるっとママ横浜／小峰幼稚園／（株）サカクラ／（株）三友ファスニング／（株）JVC ケンウッド／金沢八景共栄会／（株）柴橋商会／大洋建設（株）／田代鋼材（株）／（株）ツクイ／とりがおか歯科／（株）ニックス／（株）ヒューマンリソースみらい／（株）不二家／フライスター（株）／ブライト看護（株）／プライムコーポレーション（株）／プラスミー（同）／（株）ヘルスケアスクエア／マハロ（株）／（株）丸産技研／（株）ミールイノベーション／メガケアサービス関東（株）／（株）メモワール／（株）豊商会／横浜振興（株）／横浜ビル建材（株）／（医）横浜未来ヘルスケアシステム／（株）横濱屋／（同）Lani ／リージェン（株）／リョーコーホーム（株）／（有）ワキ／

【マンスリーサポーター】（個人 526 名・法人 11 社）

相澤 節子／青木 稔／秋山 美千／秋山 映一／浅川 均／安達 かほる／足立 悦子／阿部 智香／荒木 信寿／庵尾 拓矢／飯野 幸久／飯山 泰子／池田 徹／池田 千秋／石井 睦子／石井 美知江／石川 健二／石川 和男／石川 令子／石田 光和子／石塚 美智子／泉 美由紀／五十嶺 若枝／伊東 昂耶／伊東 延枝／伊藤 文／井上 いずる／井原 恒太／岩嵜 太一／岩元 まゆみ／岩本 景子／上田 三千代／鵜篭 木の香／牛田 毬子／臼井 歩／宇田川 貴弘／内山 博嗣／江口 るみ子／榎本 可奈／蝦名 留美子／大岡 昌江／大河原 あずさ／大久保 昌徳／大崎 聖子／太田 充彰／太田 正実／太田 峻平／大竹 恵子／大塚 豊／大好 誠／尾崎 風花／小野 武史／小畑 章／垣野 真吾／角田 一成／勝田 圭代／加藤 紗和／加藤 和由／加藤 潤／金子 郁美／金子 友紀／神岡 孝明／川上 史己／河岸 芳人／川口 ひろ子／河住 孝子／川又 幸恵／川本 和弘／神崎 宏／菊地 玲奈／菊池 安洋／貴島 庸子／楠 貴弘／工藤 近正／工藤 美子／國井 安希／窪田 誠／久保山 茂樹／熊谷 克哉／黒川 正美／黒澤 千晴／郡司 洋平／小池 由美子／小池 幸憲／河野 由香里／小久保 誠／國保 和代／後藤 愛子／小林 妙子／小林 彰宏／小林 幹夫／小林 秀多／小林 覚／小松 史歩／小峰 みち子／今 弘幸／斉藤 性均／齋藤 圭／齊藤 真治／齋藤 康之／斎藤 孝子／齋藤 しおり／坂内 正志／榊原 久里／櫻井 紗弥子／佐藤 朝美／佐藤 麻由美／佐藤 睦子／佐藤 優／佐藤 英美／佐藤 春美／佐山 俊夫／塩見 秀英／志賀 友紀／地下 翔平／柴田 郁恵／柴山 賢／澁澤 治美／嶋田 杏里／島田 和彌／清水 泰生／清水 鉄也／下川 美和子／庄司 容子／新堰 雅文／新道 智子／末広 真徳／菅 優一郎／菅井 秀子／菅井 倫太郎／菅原 正彦／杉浦 美知子／杉戸 利之／杉山 恵太郎／杉山 紀子／鈴岡 藍子／鈴木 祐介／鈴木 昌彦／鈴木 幸司／鈴木 友紀／鈴木 康眞／鈴木 勝／鈴木 芳之／鈴木 聡／鈴木 沙季／鈴木 直美／関 哲／関口 明香／関口 美知子／世古 寛子／曹 喜徹／副島 由佳／園生 晴子／高木 夏菜子／高瀬 桃子／高橋 栄哉／高橋 春菜／髙山 美紀／滝口 佑亮／武井 久美／竹内 江里那／武居 依子／竹田 裕子／竹田 良浩／竹中 眞二／田子 薫／多田 真理／田中 真能／田中 惠子／田中 勝／田野中 朋子／田原 育代／玉澤 理香／田村 良太／千田 和馬／千葉 正毅／辻 矛／土田 佳菜恵／堤 直子／椿 芳／鶴岡 瑶一郎／道正 伸久／銅直 素子／富田 功／冨永 樹生／戸矢 直幸／鳥海 友理子／中沢 清明／長瀬 亘宏／中田 大輔／中村 肇／中村 智美／中山 香／縄田 修一／西尾 真奈美／西川 奈奈／西川 和宏／西嶋 菜美子／貫井 孝雄／沼田 和恵／萩田 光博／橋本 知哉／蓮見 俊夫／長谷川 賢／林 晃正／葉山 千賀子／平川 寿子／平島 朋美／平田 良子／平塚 明美／平野 将大／平山 賢／福田 晃徳／福田 勝樹／藤井 紘司／藤井 望／藤枝 佑衣／藤田 大智／藤田 龍也／藤本 奈美恵／藤森 千尋／藤谷 千賀子／藤原 里沙／古里 弘幸／古田 真弘／古田 綾恵／保住 砂登美／堀田 佳耶／程野 祐司／堀江 博行／本間 京子／本間 欽吾／松井 早苗／前之濱 真紀／松尾 由美子／松下 萌華／松永 千鶴／松本 裕史／松本 尚子／丸山 英輝／三崎 洋輔／水田 英朗／水野谷 珠世／三田 恵美子／宮下 一紗／向井 百合子／村山 勢津子／毛利 亜子／本村 春守／茂原 治／森 海優／森 彰子／森川 結子／森川 圭／森田 稔／森田 太浩／森田 ひかる／森元 由美子／森谷 綱太／八木 秀樹／八鍬 宏昭／安田 文直／柳原 久美／矢野 郁美／山内 裕輔／山内 静香／山口 恵津子／山下 顕／山田 洋之／山ノ内 美樹／山本 水香／山本 幸平／吉岡 亮輔／吉田 大祐／吉田 直人／吉田 淳子／吉成 孝元／米本 真貴子／我妻 慶祐／和栗 純子／鷲塚 里栄子／和田 真由美／渡邊 晋士／渡辺 桂子／渡辺 誠／渡邊 輝子／アミエル税理士法人／（株）一通／（株）エムシープランナーズ／公文式鎌倉駅西口教室／（株）サンコウ／（株）ジュリエッタ・ガーデン／（株）ソシオコーポレーション／（株）ヴォイスオブジャパン／（株）ライズ・コーポレーションズ／（株）roger&olivia

【募金によるご支援者】

ウエインズトヨタ神奈川（株）／ウエノクリーニング（株）／オリーブ・フードファクトリー／菓匠　栗山／境木地蔵堂／パンドイル／ベーカリーハウスアオキ

【こどもホスピスフェスティバル in YOKOHAMA2023 協賛】

大洋建設（株）／田辺三菱製薬（株）／日本生命保険（相）湘南支社／（宗）弘明寺／明治ホールディングス（株）／（株）横浜銀行／（株）不二家／（医）横浜未来ヘルスケアシステム／（株）ありあけ／（株）せんざん／（株）柴橋商会／（株）ダッドウェイ／ベーカリーハウスアオキ／（株）横浜アストレア

【物品寄贈】（企業・団体のみ掲載）

（特非）あっちこっち／荏原花園／ OXO ／（株）オーバーシーズ　／（株）オルフィックデザイン／（株）学研ステイフル／グランマグランマ／（株）CHIMNEY TOWN ／（株）JVIS 大阪支社／（株）柴橋商会／（特非）シャイン・オン！キッズ／ダスキン／（株）ダッドウェイ／ tarte4u ／冨田勲研究会／ナオカケル虹のプロジェクト／日本生命保険（相）湘南支社／ニューウェルブランズ・ジャパン（同）コールマン事業部／（株）巴裡　小川軒／（株）ブックダム／（株）不二家／ベーカリーハウスアオキ／（株）マクスタート／（株）まどか／みんなのレモネードの会／六浦地域ケアプラザ／明治ホールディングス（株）／（株）横濱おもてなし家／（株）ロードアンドスカイ

うみとそらのおうち

開所２周年記念イベント

1. うみそら写真展

今年度も私たちの活動を写真を通してお伝えします！

日時：　11 月 22 日（水）・23 日（祝・木）
場所：　うみとそらのおうち

2. 記念講演「こどもホスピスの今　地域における小児緩和ケアの実践（仮）」

日時：　11 月 23 日（祝・木）
場所：　関東学院大学
演者：　紅谷 浩之 氏（オレンジホームケアクリニック理事長 / 在宅医療専門医）
細谷 亮太 氏（聖路加国際病院顧問 / そらぷちキッズキャンプ理事長 / 横浜こどもホスピスプロジェクト理事）

※詳細は決まり次第お知らせします。

おうち紹介動画が完成しました！

うみとそらのおうちってどんなところ？ 必要としている皆さまや、医療者の方に知ってほしい。おうちツアー「ようこそおうちへ編」是非ご覧ください！

おうち紹介動画（YouTube）

ネットショップ

umisora_shop 開設！

うみとそらのおうちのグッズを販売するネットショップを開設しました。
現在、うみそらスポーツＴシャツの販売のみですが、順にグッズを増やしていく予定です。
一度ショップを覗いてみてください！

umisora_shop(BASE)

支援のおねがい

【寄付で支援する】
いつでも自由な金額でご寄付をいただいております。

【毎月の寄付（マンスリーサポーター）】　※クレジットカード決済のみ
毎月定額のご寄付で継続的に支援する方法です。決済方法はクレジットカードのみです。毎月自動引き落としです。

【毎年の寄付（賛助会員年会費）】
会員として活動を継続的に見守り支えてくださる方を募集しています。

①個人：年会費　１口 5,000 円から
②法人・団体：年会費　１口 10,000 円から各種プランがございます。お気軽にお問い合わせください。

【振込先】※ご住所を必ず明記してください。追って領収書を送付させていただきます。

◎横浜銀行
支店名　本店営業部　普通預金口座番号　6173770
口座名義　特定非営利活動法人横浜こどもホスピスプロジェクト

◎ゆうちょ銀行
振替口座　００２６０－９－１０４５１８
口座名義　NPO 法人横浜こどもホスピスプロジェクト

◎ゆうちょ銀行以外の他の金融機関からの振込の場合
ゆうちょ銀行　店名０２９（ゼロニキュウ）、預金種目：当座、口座番号：0104518
口座名義：NPO 法人横浜こどもホスピスプロジェクト

寄付はこちら

※　寄付金、マンスリーサポーター、賛助会員年会費は税額控除が受けられます。
※　英語版寄付フォームもあります。

◎遺贈による寄付
生涯で築かれた大切な財産をお預かりし役立てさせていただきます。当法人に遺贈いただいた財産は相続税の課税対象になりません。お気軽にお問い合わせください。

○ HP　https://childrenshospice.yokohama/
○ Facebook・Instagram でも最新情報をお届けしています！

会報発行者：認定 NPO 法人横浜こどもホスピスプロジェクト
〒 236-0037　神奈川県横浜市金沢区六浦東 1-49-5
TEL ＆ FAX：045-353-3153　e-mail: contact@ykh.jp　／　編集制作：（株）ユック舎
会報誌は「休眠預金活用事業」の助成金で制作されています。